

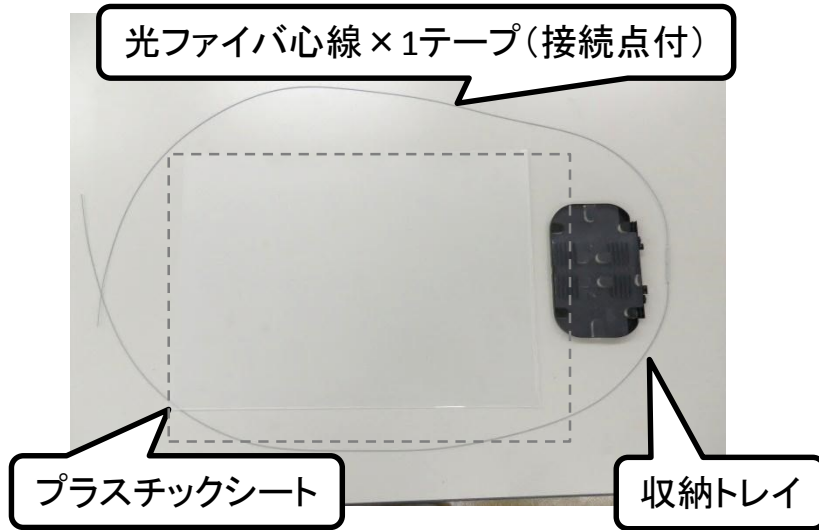
3級情報配線施工

課題A：光ケーブルの配線施工作業 標準作業手順書

※本手順書は、課題の作業を行う上での標準となる作業手順を示したものであり、実際の採点項目と必ずしも一致しているものではありません。

3級情報配線施工作業手順書

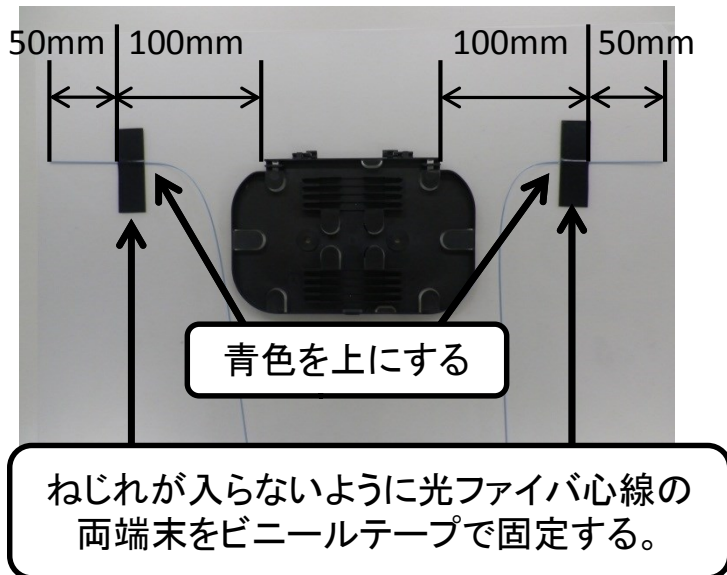
<①材料の確認>



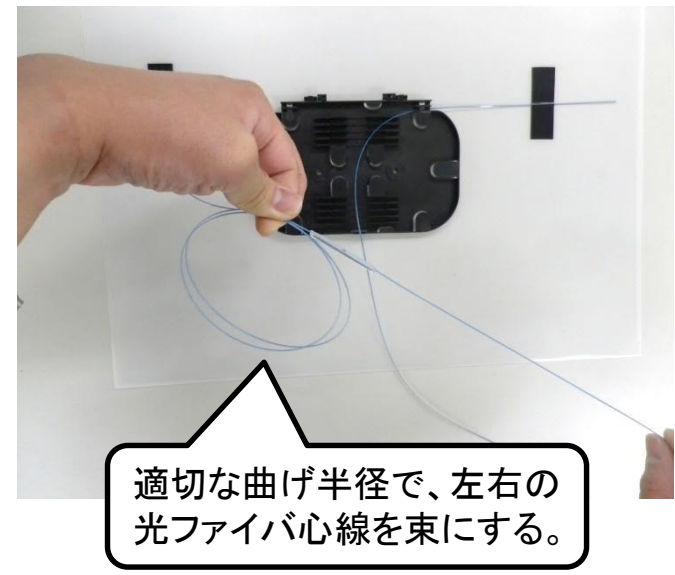
<②収納トレイの固定>



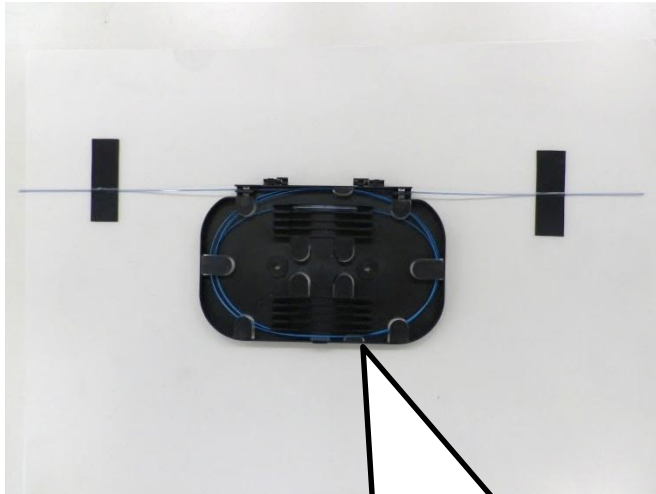
<③光ファイバ心線の固定>



<④光ファイバ心線の収納(1)>

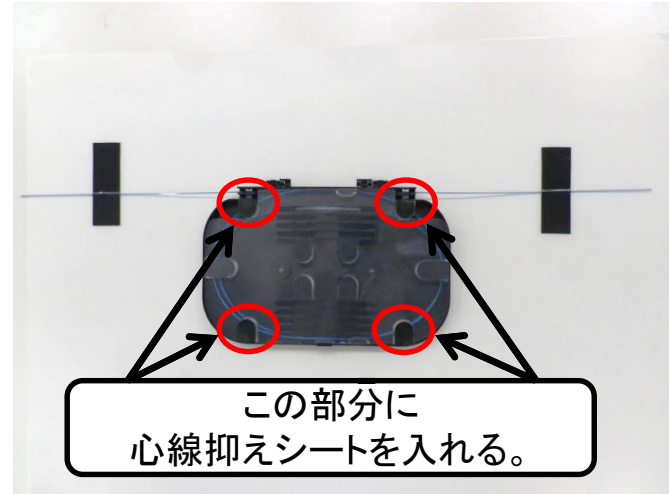


<⑤光ファイバ心線の収納(2)>



心線の状態を確認する。

<⑥心線押えシートの取付け>



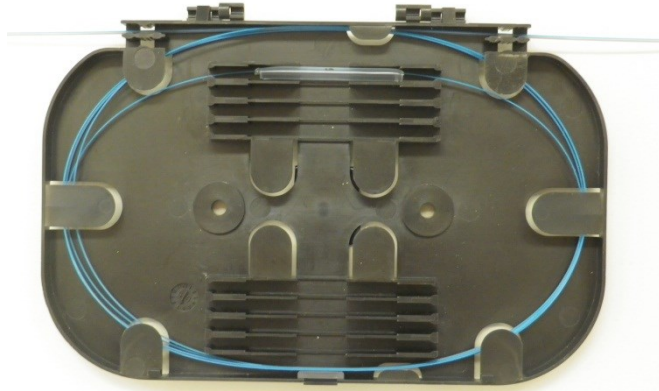
この部分に
心線押えシートを入れる。

光ファイバ心線収納後、
心線押えシートを取付ける。

3級情報配線施工作業チェックポイント(参考)

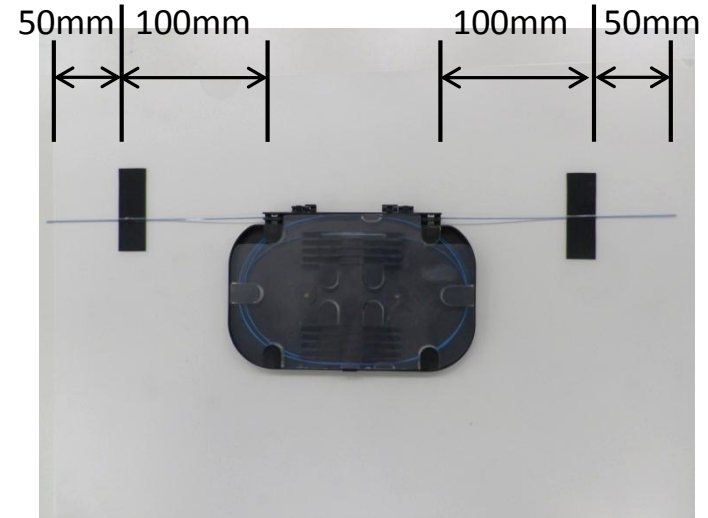
※このチェックポイントは実際の採点項目を示したものではありません。

<心線収納時のチェックポイント>



- ・光ファイバ心線の傷付きや破断がない。
- ・光ファイバ心線の曲げ半径が、30m以上である。
- ・ねじれ、飛び出し、跳ね上がりがない。

<完成形のチェックポイント>



- ・青色が上になるよう固定されている。
- ・光ファイバ心線のはみ出しや挟み込みがなく、収納トレイに適切に収納されている。
- ・心線抑えシートが、適切に取付けられている。
- ・両端末がビニールテープで固定されている。また、固定が指定された位置である。